

薬害肝炎事件検証・検討委員会の提言は活かされるのか？

承認審査の透明性確保

医薬品評価教育の充実

抗がん剤による副作用被害救済

医薬品行政組織の再編

薬害教育の充実

副作用情報の本人への迅速な伝達

被験者の権利保護・救済

薬害研究資料館の設立

GCP調査の厳格化

第三者監視組織の創設

患者からの副作用報告制度の創設

第13回

薬害根絶フォーラム

一般市民から専門家まで
どなたでも自由にご参加ください。

2011年11月19日(土) 開場:12:30 13:00~17:00

女性就業支援センター 4Fホール

東京都港区芝5-35-3

入場無料・資料代:500円

*パソコン要約筆記による情報保障がありますので、聴覚に障害をお持ちの方もお気軽にご参加ください。

■交通のご案内

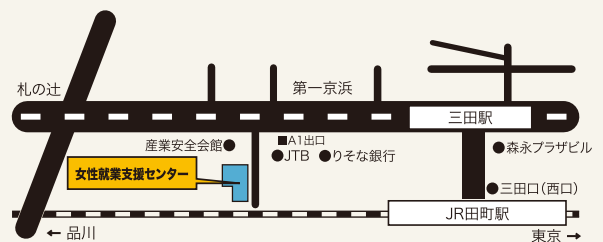
- ・JR田町駅 三田口(西口)より 徒歩3分
- ・都営地下鉄三田駅 A1出口より 徒歩1分

第1部 薬害被害の実態報告
特集「イレッサ」

第2部 徹底討論「薬事行政のゆくえ」

～薬害肝炎事件検証・検討委員会の
提言は活かされるのか？～

薬害肝炎事件検証・検討委員会の最終提言を
受けて進んでいる薬事法改正論議のゆくえを探る



PMDAによるお薬相談と副作用救済相談も同時開催!

主催

全国薬害被害者団体連絡協議会

薬被連HP: <http://homepage1.nifty.com/hkr/yakugai/>
お問い合わせ: 財団法人いしづえ TEL03-5437-5491

協賛

独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)
社団法人日本薬剤師会 / 社団法人日本病院薬剤師会
薬害オンブズパースン会議 / 国民医療研究所